

各 位

京都市下京区烏丸通五条上る高砂町381-1
アイフル株式会社
代表取締役社長 福田吉孝
(コード番号 8515)
(上場取引所 東証第1部・大証第1部)
決算期 3月
問い合わせ先 広報部長 香山健一
TEL 03-3274-3560

新たな防犯システムの導入について

アイフル株式会社(社長:福田吉孝)では、消費者金融業界に連続して発生している金銭強奪事件に対しお客様と従業員の人命を第一に考え、防犯マニュアルの整備、地元警察署の協力による防犯訓練の開催、有人店舗への警備員の配置・カラーボールの設置・消火器の増設等、様々な対策を講じてまいりました。

今般、上記の対策に加え全国の有人店にて、新たに下記の対応を実施いたしますのでお知らせいたします。

記

1. IP伝送システム¹を利用した防犯カメラの遠隔監視警備システムの導入

(1) 開始日 平成13年8月1日(水)より

(2) 対象店舗 全国539店の全有人店舗

近畿地区より順次導入し、本年12月末までには全有人店舗完了予定です。

(3) 新防犯システムの詳細

映像監視システムの変更

有人店の防犯カメラの映像は、CCTV回線²を通じて、全国16箇所の集中センターへ送信し監視および記録します。

映像の記録は、最新のハイブリットデジタルVTRを導入し、HDD(ハードディスクドライブ)とDV(デジタルビデオ)の併用方式をとり、デジタルならではの高画質で画質劣化もなく、鮮明な画像を保存することが出来ます。また、これまでのテープ方式に比べ保存スペースも大幅に少なく済みます。

緊急事態発生時の対応

万一、店舗にて緊急事態が発生した場合には、店舗からの非常通報(非常ボタン押下)に連動して集中センターにて通報を受信し、集中センター員と各集中センターに常駐している施設警備員とが相互に協力の上、非常通報発報店舗のクローズアップされた画像を確認し、的確な状況把握と迅速に関連各所(管轄警備会社・警察署・消防署等)との連携を行い、被害を最小限に止めるとともに、事件対応への強化を図ります。

¹ IP伝送システムとはインターネットプロトコル(インターネットの通信方式)によるデータ伝送の方式。当社は、今まで防犯ビデオ映像・インターホン音声・自動契約機・ATM取引データをISDN回線等複数の回線で通信していましたが、IP伝送方式により1本の通信回線でデータ送信を行うことができ、効率的かつコスト削減にもつながります。

² CCTV回線とは、上記IP伝送を行うために使用する専用回線。

この回線を通じて送られるデータは当社の専用回線を通るため、外部からデータを捕捉することが出来ません。

2．営業店の店内現金の最小化

防犯カメラの遠隔監視システム以外にも、平成13年7月16日（月）より全国の有人店舗を対象として、店内の現金を必要最小限とし、現金を金庫内にも保管しないという対策を実施しております。

これに伴うお客様への対応は、以下の通りです。

- (1) 無担保ローンご利用のお客様へのご融資は、ATM（現金自動入出金機）にて行います。
- (2) 不動産担保ローン、事業者ローンをご利用のお客様へのご融資は、原則としてお客様の指定銀行口座へのお振込みとさせていただきます。

今後とも、防犯につきましては、お客様ならびに従業員の人命尊重を第一として適切なる対処をまいります。どうぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以 上